

重点推進事業

1. 提案型伴走支援の強化

会員事業所の本質的な経営課題解決に向けた国・県・市等の補助金・助成金活用についての提案から申請までの支援や社会経済変化に対応するための新分野展開、業態転換など、新たなステージに向けた事業再構築の伴走支援を強化いたします。

2. 会員満足度の向上・会員拡大及び財政強化

「商工たてばやし」の配布による全会員事業所訪問を通して、気軽に相談できる「かかりつけ医」としてワンストップ相談、ステージに応じた専門家派遣による「伴走支援」を行い会員満足度の向上を目指します。

併せて商工会議所の基礎となる会員増強による会費の増収と共に、共済加入推進による財源強化を図ります。

3. 創業と事業承継対策の強化

本市の産業振興上の課題として「事業所数の減少」が進んでおります。

そのため市内での「創業・起業の推進」と「事業承継対策」を重点に相談・支援対策を図ります。

創業の推進については「たてばやし創業支援ネットワーク」の活用や女性の起業家育成などの支援、また次世代育成として高校等と連携し、会員事業所の保有する技術や製品を活用した、新製品開発などの支援にも取り組みます。

事業承継対策についても「事業承継計画書作成」や「マッチング」等の支援を図ってまいります。

4. 事業継続力強化支援計画及び経営発達支援計画に基づく事業展開

中小企業の防災・減災対策など、事業継続力強化計画（BCP）の必要性や重要性の認識を広め策定を支援するとともに、認定後再確認のためのセミナー等を実施します。

また経営発達支援計画に基づき、管内中小・小規模事業者の課題解決に向け、経営分析から事業計画書の作成、事業実施や販路開拓までを伴走支援します。

5. 中心市街地活性化対策の推進

谷越・本町一丁目商店街など、まちなかの中心商店街となっている中央通り線の道路拡幅事業を踏まえ、商業振興・まちづくりの視点からの対策を実施します。

具体的には、官民連携まちなか再生推進事業により駅東口周辺エリア、市民センター（旧市庁舎）エリア、旧二業見番エリアの三つのエリアを構成する「エリアプラットフォーム」に行政・学生・まちづくり団体等と参画し、未来ビジョンを策定するほか、事業に向けた取組を積極的に支援し、地域活性化や商業集積などソフト・ハード面の推進を図ります。

6. 産業人材育成事業の推進

市内の高校等から輩出される人材の多くは、進学や就職のために地元に残らず市外（県外）へ流出する状況にあり、地元企業にとって人材不足が深刻化している。

このため、大学生・高校生のU・I・Jターンを促進するため、地域企業ガイド等を作成し、産業を支える若年労働力の確保に努め、小・中・高校生に対しては地元経営者等の講話やマナー講座などを通じて、キャリア教育「職業に関する学習」として、将来を担う産業人材の育成を図ります。

さらには、地元企業が今後も持続的発展するための産学官交流や、女性の活躍を推進するため仕事と家庭との両立を支援する仕組みづくりの研究をしていきます。

7. 資金繰り支援の強化

コロナ禍から社会経済が正常化する中で、業績回復が遅れた事業者や賃上げ対応、物価高騰に伴うコスト増などにより、資金繰りの悪化が懸念される。

このため資金繰りに困窮する事業者へマル経資金（小規模事業者経営改善資金）等の金融支援の強化を図ります。



▲健康経営セミナーの様子

健康経営優良法人2025認定に関する記事は5ページに掲載

当所が日本商工会議所表彰を受賞！

3月19日（水）、日本商工会議所通常会員総会が開催された。総会の中で、当所は日本商工会議所 組織強化表彰（会員数増加）により表彰された。全国515の商工会議所から19商工会議所に選ばれた。

館林商工会議所の会員は、コロナウイルス感染症支援策の影響で増加した。

